

【平成26年度第3回伊豆市議会定例会議事内容】

議案第 59 号【平成 25 年度伊豆市一般会計歳入歳出決算認定について】

※歳入決算額 175 億 417 万 1 千円 ※歳出決算額 163 億 472 万 7 千円

歳入歳出差引総額 11 億 9,944 万 4 千円になるが、翌年度への繰越総額 8,713 万 2 千円を差し引くと実質収支は、11 億 1,231 万 2 千円となりました。

議案第 60 号【平成 25 年度伊豆市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定】～議案第 75 号【平成 25 年度伊豆市矢熊財産区特別会計歳入歳出決算認定について】までの伊豆市特別会計の 16 議案、議案第 76 号【平成 26 年度伊豆市一般会計補正予算（第 3 回）】～議案第 82 号【業務委託契約の変更について（汚泥再生処理センター建設工事業務委託）】の 7 議案、追加日程の意見書 3 件でした。すべての議案は認定・可決しました。

9 月議会

平成25年度伊豆市決算認定議会

小長谷順二通信

Vol.8 号

小長谷順二 後援会事務所
〒410-3302 伊豆市土肥 450-7
TEL/FAX 0558(98)0400
<http://jkonagaya.blog.fc2.com/>(ブログ)
<http://konagayajunji.web.fc2.com/>
Email : photo-ko@vcs.wbs.ne.jp



草刈り終了後の土肥山川

【第 2 回土肥山川クリーン作戦】

昨年立ち上げた土肥山川流域連合区河川清掃隊による草刈りを 6 月 29 日に実行しました。6 月 28 日には伊豆市建設業産業協同組合の皆様が草刈りを実施して頂き、残りの草刈りと刈った草の後片付けを総勢 120 名の区民、ボランティアの皆さまと協働で行いました。昨年に引き続き、見違えるような“きれいな川”になりました。



くす玉を割って完成を祝う！

【修善寺駅舎完成記念式典】
H 22 年度より実施していた修善寺駅周辺整備事業の駅北広場・駅舎・観光案内所・トイレの工事が 8 月 31 日に完了しました。
駅北広場では、ロータリーや時間貸し駐車場 25 台及び、防火水槽 100 t を整備。
駅舎には観光案内所を設置し「伊豆半島全体」の観光情報の発信と外国人客への対応可能な職員による案内サービスを 8 月 2 日より行っています。
「伊豆市施行 10 周年」と「伊豆箱根鉄道駿豆線修善寺駅 90 周年」を祝い、修善寺駅完成記念式典として、9 月 13 日(土)に行われました。新駅舎は「ふるさとのがが家」をイメージした切妻屋根 2 棟の建物です。
※今後の西口広場の整備に期待します。

【伊豆市未来づくりセッション】
「10 年後の伊豆市のあるべき姿」を考えるところとして 6 月 1 日(全体セッション)と 11 月 16 日(まとめ)までに(テーマ 1)『持続可能な財政フレームと成長戦略』(テーマ 2)『次代を担う人づくり』を各セッション 3 回ずつ開催しています。
成長戦略は、7 月 27 日、9 月 14 日が終了し残り 1 回は 10 月 12 日に開催します。人づくりは、7 月 13 日、8 月 17 日、9 月 28 日に開催しました。
伊豆市の活性化や、住んで良かったと思えるようなまちにするための必要なことなどを切り口に、伊豆市の成長戦略や地域の明日を担う人材育成などについて議論していますので、大勢の市民の皆様を傍聴をお待ちしております。



テーマ 1 議員枠でパネラーとして参加



西豆（八木沢）地区で毎年行っている“花いっぱい事業”（春には菜の花、夏はひまわり）

【西豆地区地域づくり協議会発足】
 9月21日に設立総会が開催され、事業計画が決まりました。
 ◎地域の交流拠点づくりとして、旧土肥南小学校グラウンドの整備
 ◎地域コミュニティの推進交流
 ◎地域資源活用（あさり放流事業）
 ◎防災・防犯対策として、避難路の整備・防災マップ作成・防犯灯LED
 ◎環境美化・花いっぱい事業・沿道・河川のクリーン作戦
 ◎協議会事業の区民への広報活動等
 総会での市長の祝辞にもありましたが、一般会計 五百万円の予算で『西豆村』復活としての地域づくりに取り組んで欲しいと思います。
 市内には『湯ヶ島』と『西豆』の二つの協議会が発足しました。

一般質問

Q、ふるさと納税の必須アイテムである“伊豆市ブランド”の立ち上げについて

A、国の方針は当初、出身地である“ふるさと”への恩返しのための施策だと思えますが、現在は各市町の特産品販売競争に変わってしまい、さらに国も促進する方向で制度も変えてきているので、参戦しない選択肢は無いと思えますが、ブランドを立ち上げての特産品合戦が良いのか？伊豆市へ来て頂いて利用できる振興券の発行が良いのか？また八木沢連合区よりご提案をいただいた、発足した地域づくり協議会で自ら営業して頂き、納税して頂いた税収を地域づくり協議会に還元し、地域の為に活用して頂くのが良いのか？改めてしくみづくりを検討していきたいと思っています。

Q、静岡県が策定した「ふじのくに観光躍進基本計画」伊豆半島地域の基本方向の対応について

A、この20年の日本経済の移り変わりで、現在の20代・30代は、子供のときに家族旅行等で伊豆に来ていないのが現状なので、伊豆はよく知られた有数の観光地であるというかつての認識を変えて、伊豆全体で観光推進に取り組む必要があると思えます。

伊豆半島グランドデザインの中で伊豆半島の広域連携で観光振興に取り組み、インバウンドで台湾、シンガポールの旅行博でPRを行い、Suicaなど交通系ICカードの相互乗り入れの問題解決や、ジオパーク、サイクルスポーツの推進を、国や県にしっかりと要望して行きたい。

伊豆半島全域の電子観光マップの必要性は感じていますが、Wi-Fi環境がぜい弱なので、情報の取り込みをどこのWi-Fiスポットで活用出来るかが問題です。総務省も来年度予算でWi-Fi整備について検討中なので国の施策に沿って推し進めて行きたい。

地域魅力ふれあい型観光とは、観光を切り口にしないで、自分達が住みやすく、誇れる地域を作ることが、外からみて心地よい地域となり自然と人は集まってくると思えます。

ブログ更新中

小長谷順二

検索

今回は議会報告に加え、現在取り組んでいる伊豆市未来づくりセッション「持続可能な財政フレームと成長戦略」の内容について報告を行いたいと思えます。

皆様のお越しをお待ちしております。

小長谷順二 第7回 市政報告会開催

平成26年10月20日(月)

伊豆市土肥支所 4F会議室

PM 7時より